

青年の皆さん、学生に呼びかける 東海大学前駅で宣伝・シール投票・署名行動

青年の行動は、大きな勇気と未来への展望を示してくれます。青年の率直な感想は、多くの示唆を与えてくれるものです。自らの行動を計画し実践した皆さんに拍手を送ります。これからがんばりましょう。

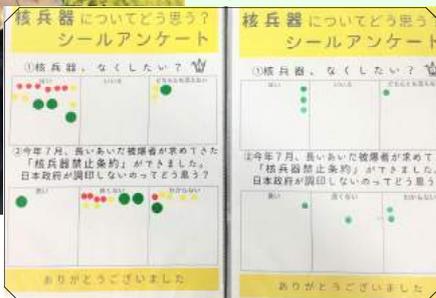
- ◇ 参加者した青年の感想です
- ◇ シールボードで対話しましたが、ほとんどの人が核兵器禁止条約を知りませんでした。核兵器禁止条約や、署名そのものの意義をわかりやすく語り広げながら取り組むことが必要だと思いました。
- ◇ 初めての署名活動だったMさんは「署名は、お願いして書いてくれるより、書きに来てくれた感覚。対話では、メリット・デメリットあるから何とも言えないみたいな反応があった。広島出身の学生は、核兵器は無くなったらいいと思うけどゼロにするのは難しいのではと話していました。この中で、『日本はアメリカの犬だから！』と言っていた。
- ◇ 別の学生が、アメリカとの関係が悪くなったなら何かあった時大変じゃないかという意見もあった。
- ◇ 感想としては、学習が足りない。ニュース見ている影響で政府側と同じ見解や意見を持つ人と会うことが多いから対等に話せるの勉強が必要だ！
- ◇ Sさん・Iさんペアのシールアンケート対話では、両方「分からない」と言っていたけど周辺の国が意外と核兵器を持つことに驚き、禁止条約のことなど話すと「なくしたほうがいい」と変化したこともありました。
- ◇ 説明できなかった。もっと学習が必要だと思ふ。
- ◇ 禁止条約を知らない人ばかり。ポカンとなる。当時の神奈川県新聞出して話した。
- ◇ 呼び掛け方、どうすれば署名やってもらえるかシミュレーションとか練習もしたい。
- ◇ 核兵器をどうやってなくすのか（分解の仕方など・・・とか）のやり方を知りたい。
- ◇ これらの感想を、今後の行動に生かしていきたいと思えます。

青年から届いたレポート

11月29日、小田急線東海大学前駅で今年の世界大会青年ツアー参加者4人で、ヒバクシャ国際署名にとりくみました。結果は、1時間やって、シールアンケートに回答した人21人、署名7筆、募金100円でした。



学生・高校生・一般の人との対話で学ぶこと大だった。また計画する予定です。



相模原市原水協からの報告・・・12月の6・9行動

12月6日JR橋本駅で今年最後の6・9行動を行いました。参加団体は3団体、11人(相模原平和委員会、相模原新日本婦人の会、9条の会)でヒバクシャ国際署名29筆、憲法9条改憲NO!3000万署名14筆、チラシ70枚配布でした。署名に協力してくれた人で「自分も集めますから署名用紙をください」と言う人がありました。あとで郵送してくれるそうです。ヒバクシャ国際署名に協力してくれた人は抵抗なく3000万署名にも協力してくれ、「戦争になったら助かりようがないですものね」と言ってくれます。4日の国連本会議での122か国の賛成から125か国に賛成する国が増えたことも心強いです。(大塚)

県原水協12月6・9行動報告

12月6日、神奈川県国会行動など行事が立て込んでいりながら4人の参加で伊勢佐木町商店街でやりました。風の冷たい日でしたが、署名20筆、募金は2000円



でした。なぜ日本は参加しないのかと署名する人あり。

ヒバクシャ国際署名(2017.12.8現在)
173,020筆

※2017年署名の総集約中です。報告をお願いします。